

2005 年 3 月 28 日

シーティーシー・エスピー株式会社



<p>PRIMERGY RX300 と Zstore-RAID との接続検証結果報告書</p>
--

~ 目次 ~

1. 目的
2. 検証日時
3. 検証場所
4. 検証機器環境
5. 接続構成
6. 検証内容
7. 検証結果
8. 所感

1.目的

PRIMERGY RX300 と Zstore-RAID との接続性を確認する。

2.検証日時

2005 年 3 月 7 日 (月) ~ 2005 年 3 月 18 日 (金)

3.検証場所

富士通株式会社 Platform Solution Center

4.検証機器環境

今回の検証に使用した機器を以下に記す。

4-1. ホストマシン環境

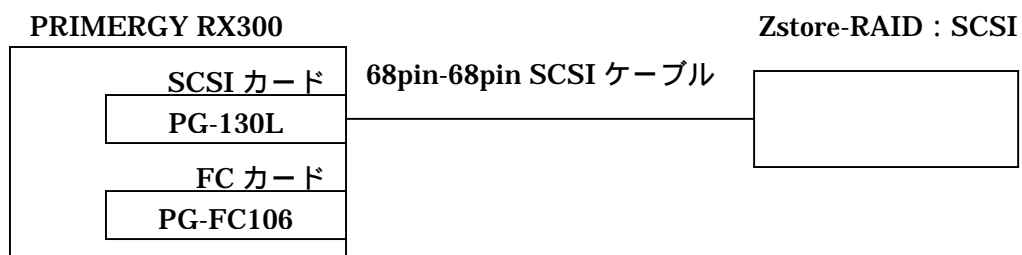
型名	PRIMERGY RX300
CPU	Xeon3.06GHz/512KB × 2
メモリ	2GB
FC HBA	PG-FC106
SCSI HBA	PG-130L
OS	Windows Server 2003 Standard Edition
	Windows 2000 Server SP4
	Red Hat Enterprise Linux ES ver.3 kernel: 2.4.21-4.ELsmp#1

4-2. Zstore-RAID 環境

製品名	Zstore-RAID
HDD 種類	Maxtor MaXLine Plus (S-ATA 250GB)
容量	250GB × 16
ホストインタフェース	Fibre Channel 2Gbps
	Ultra 320 SCSI
RAID 構成	RAID Level 5 (HDD × 16)

5. 検証構成

5-1. 機器接続構成





5-2. SCSI HBA ドライバ

Windows Server 2003

OS の Setup Disk より自動インストール

Red Hat Enterprise Linux ES

OS メディアにより自動インストール

5-3. FC HBA ドライバ

Windows Server 2003 / Windows 2000 Server

Setup Disk より自動インストール

Red Hat Enterprise Linux ES

OS メディアにより自動インストール

6. 検証内容

6-1. SCSI HBA 「PG-130L」

Windows Server 2003

1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する NTFS によるファイルシステム構築

2) RX300 から Zstore-RAID への I/O 確認

Red Hat Enterprise Linux ES

1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する ext3 によるファイルシステム構築

2) RX300 から Zstore-RAID への I/O 確認

6-2. FC HBA 「PG-FC106」

Windows Server 2003 / Windows 2000 Server

1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する NTFS によるファイルシステム構築

2) RX300 から Zstore-RAID への I/O 確認

Red Hat Enterprise Linux ES

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する ext3 によるファイルシステム構築
- 2) RX300 から Zstore-RAID への I/O 確認

8. 検証結果

上記全てのパターンにおいて、ファイルシステムの構築から、I/O の確認まで、問題がないことを確認。

9. 所感

RX300 の PCI スロットは LowProfile となっている為、今回は、他社製 HBA についての検証を行うことが出来なかった。

今後是非、LowProfile の HBA を準備し、他社製 HBA を用いた接続検証も実施したいと考える。

以上

【お問い合わせ】

シーティーシー・エスピー株式会社

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢 1-16-7 中村ビル 5F



営業本部 東日本第 1 営業部 第 2 営業グループ

tel. 03-3419-9682 URL. <http://www.ctc-g.co.jp/~ctcsp/>

担当窓口：寺本 (e-mail. akira.teramoto@ctc-g.co.jp)

2005年3月28日

シーティーシー・エスピー株式会社



<p>PRIMERGY TX200 と Zstore-RAID との接続検証結果報告書</p>
--

～ 目次 ～

1. 目的
2. 検証日時
3. 検証場所
4. 検証機器環境
5. 接続構成
6. 検証内容
7. 検証結果

1. 目的

PRIMERGY TX200 と Zstore-RAID との接続性を確認する。

2. 検証日時

2005 年 3 月 7 日 (月) ~ 2005 年 3 月 18 日 (金)

3. 検証場所

富士通株式会社 Platform Solution Center

4. 検証機器環境

今回の検証に使用した機器を以下に記す。

4-1. ホストマシン環境

型名	PRIMERGY TX200
CPU	Xeon3.2GHz/512KB × 2
メモリ	2GB
FC HBA	PG-FC106 LSI7102XP-LC (LSI Logic 製)
SCSI HBA	PG-128 LSI21320-R (LSI Logic 製)
OS	Windows Server 2003 Standard Edition Windows 2000 Server SP4 Red Hat Enterprise Linux ES ver.3 kernel: 2.4.21-4.ELsmp#1

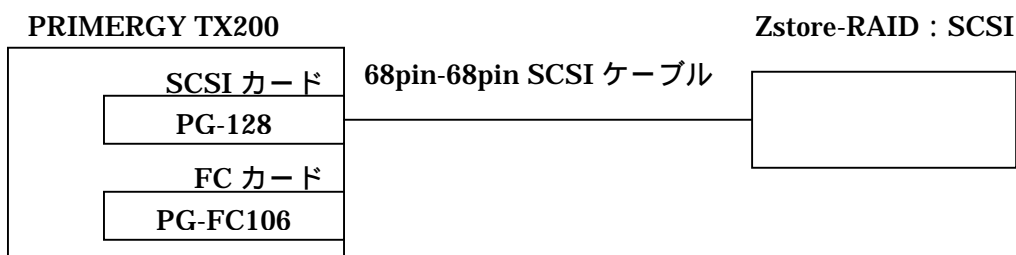
4-2. Zstore-RAID 環境

製品名	Zstore-RAID
HDD 種類	Maxtor MaXLine Plus (S-ATA 250GB)
容量	250GB × 16
ホストインタフェース	Fibre Channel 2Gbps Ultra 320 SCSI
RAID 構成	RAID Level 5 (HDD × 16)

5. 検証構成

5-1. 富士通株式会社純正 HBA 使用

機器接続構成





SCSI HBA ドライバ

1) Windows Server 2003

OS の Setup Disk より自動インストール

2) Red Hat Enterprise Linux ES

OS メディアにより自動インストール

FC HBA ドライバ

1) Windows Server 2003 / Windows 2000 Server

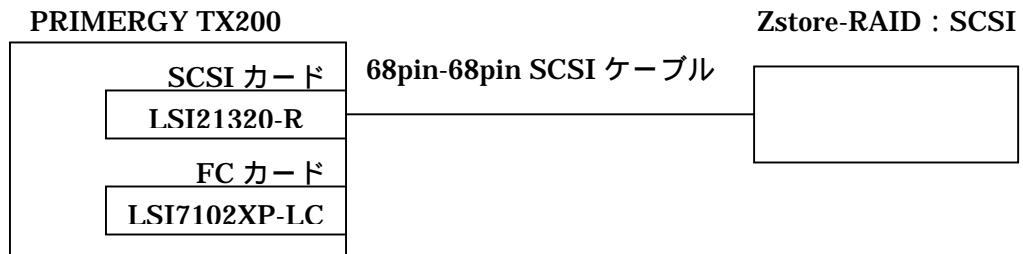
Setup Disk より自動インストール

2) Red Hat Enterprise Linux ES

kernel: 2.4.21-4.ELsmp#1 に準じたドライバを使用

5-2. LSI ロジック製 HBA 使用

機器接続構成



SCSI HBA ドライバ

- 1) Windows Server 2003
OSにて自動認識
- 2) Windows 2000 Server
symmpi_win2k-1.10.02
- 3) Red Hat Enterprise Linux ES
mptlinux-redhat-2.05.23-1.i686.rpm

FC HBA ドライバ

- 1) Windows Server 2003
symmpi_srv2003-1.20.02¥i386
- 2) Windows 2000 Server
symmpi_w2000-1200200
- 3) Red Hat Enterprise Linux ES
mptlinux-redhat-2.05.23-1.i686.rpm

6. 検証内容

6-1. 富士通株式会社純正 SCSI HBA 「PG-128」

Windows Server 2003

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する NTFS によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

Red Hat Enterprise Linux ES

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する ext3 によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

6-2. 富士通株式会社純正 FC HBA 「PG-FC106」

Windows Server 2003 / Windows 2000 Server

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する NTFS によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

Red Hat Enterprise Linux ES

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する ext3 によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

6-3. LSI Logic 製 SCSI HBA 「LSI21320-R」

Windows Server 2003 / Windows 2000 Server

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する NTFS によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

Red Hat Enterprise Linux ES

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する ext3 によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

6-4. LSI Logic 製 FC HBA 「LSI7102XP-LC」

Windows Server 2003 / Windows 2000 Server

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する NTFS によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

Red Hat Enterprise Linux ES

- 1) Zstore-RAID の Slice00(2,097,151MByte)に対する ext3 によるファイルシステム構築
- 2) TX200 から Zstore-RAID への I/O 確認

7. 検証結果

上記全てのパターンにおいて、ファイルシステムの構築から、I/O の確認まで、問題がないことを確認。

以上

【お問い合わせ】

シーティーシー・エスピー株式会社

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢 1-16-7 中村ビル 5F



営業本部 東日本第1営業部 第2営業グループ

tel. 03-3419-9682 URL. <http://www.ctc-g.co.jp/~ctcsp/>

担当窓口：寺本 (e-mail. akira.teramoto@ctc-g.co.jp)